



真庭市版レッドデータブック  
ひと・しぜん・いきもの  
～真庭のなかまたち～



真庭市

## ひと・しぜん・いきもの（真庭市版レッドデータブック）について

この冊子は、真庭市の特徴的な自然やそこに生息する様々な生きものをはじめ、自然の恵みを上手に利用しながら暮らす、人と自然との関わりなどを紹介したものです。通常、レッドデータブックというと、絶滅の恐れのある野生動植物をリストアップし、その生息状況を解説した資料が一般的です。

この資料では、絶滅の恐れのある生きもののほかに、様々な調査により確認された真庭市に生息する多くの生きものを紹介しています。絶滅の恐れのある生きものもそのほかの生きものも、周りの生きものやそれらを取り巻く環境とお互いに関わり合いながら生息しています。この資料により、それらのつながり、また、わたしたちの生活様式とのつながりを感じてほしいと願い編集しました。

この冊子では、真庭市に生息するすべての生きものを紹介することはできませんが、市内を代表する自然やそこに生息する生きものたちを知り興味を持ってもらい、実際に野外の生きものを観察することで、現在の自然環境の状態を知る手がかりにしてください。

真庭市生活環境部環境課  
平成 30 年 3 月

## 目 次

真庭市のすがた	1
水とともに生きる	3
水辺のなかまたち ～旭川の上流域や溪流～	7
水辺のなかまたち ～旭川の中流域やそのまわりの支流～	9
里山のなかまたち ～田んぼのまわり～	11
里山のなかまたち ～雑木林のまわり その①～	13
里山のなかまたち ～雑木林のまわり その②～	15
里山のなかまたち ～神社のまわり～	16
奥山のなかまたち ～中国山地のまわり～	17
高原のなかまたち ～蒜山高原のまわり～	19
生物多様性ってなに？	21
ひと・しぜん・いきもの 伝説の川の王者オオサンショウウオ	22
ひと・しぜん・いきもの 野焼きが守る草原の生きもの	23
ひと・しぜん・いきもの 使い川が育む人と生きものの暮らし	24
ひと・しぜん・いきもの 蒜山の植物から作る伝統工芸品	25
ひと・しぜん・いきもの 里山を利用するピオーネ栽培	26
(ふろく) 真庭市 川の生きもの図鑑	27

# 真庭市のすがた



平成 17 年に 9 つの町や村が合併して、新しい真庭市が誕生した。東西に約 30 km、南北に約 50 km の真庭市は、岡山県下では最大の面積を有する。

市内には、人気の高い蒜山(ひるぜん)高原、ダムの下にある湯原温泉、古い町並みが続く城下町・勝山といった観光地がある。



真庭市を空からみてみよう！



● No. 1 蒜山高原 (川上)  
真庭市自慢の蒜山高原の景色。ヨーロッパに見られるような牧歌的な景色は眺めるだけでも心地よい。

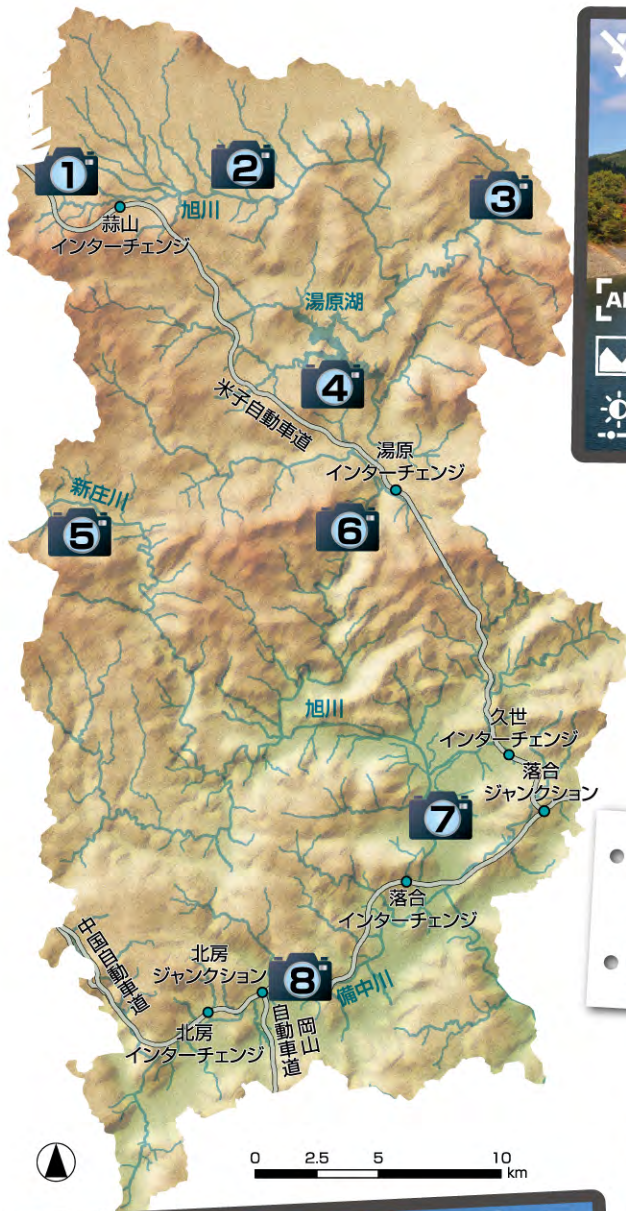


● No. 2 蒜山高原 (川上・八束)  
蒜山の農地では、米やダイコン、トウモロコシのほか、牛のえさとなる牧草がとられている。



● No. 3 津黒高原 (中和)  
中和には津黒高原がある。高原と言っても蒜山高原とはタイプが異なり、集落のまわりは、ゆるやかな丘陵が続く、里山のような高原である。





0 2.5 5 10 km



● No.4 湯原ダム (湯原)

中国山地の山々に囲まれた湯原ダムは、神秘性を感じるとともに、どこか不気味さを覚える。



● No.5 山里の農村風景 (美甘)

美甘は中国山地の山あいにある小さな村。村の真ん中を清流・新庄川が流れ、その周辺に集落ができています。落ち着きのあるのどかな風景である。



● No.6 中国山地 (湯原・勝山)

湯原から勝山、久世にかけては中国山地が連なり、標高 800 ~ 1,000m 前後の山々では日帰り登山ができる。



● No.7 旭川周辺 (落合・久世)

勝山、久世、落合の中心部は旭川が流れ、川のまわりの平地に農地や住宅地が分布している。旭川を中心に街が形成されている。



● No.8 備中川周辺 (北房)

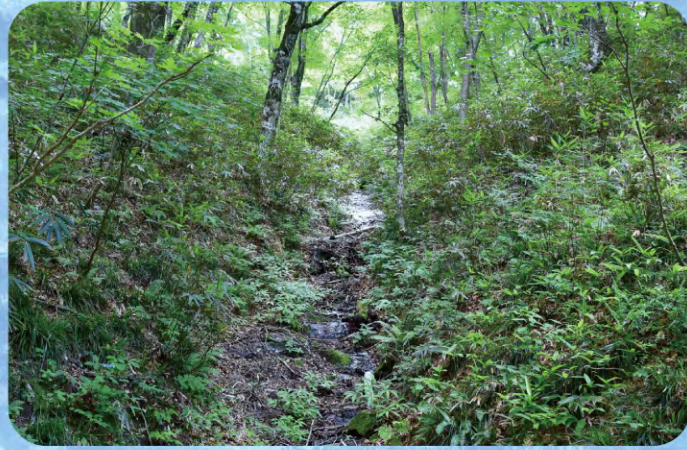
北房では中国自動車道に岡山自動車道が接続する。真庭市には、高速道路のインターチェンジが5つもあり、市の自慢のひとつでもある。



# 水とともに生きる

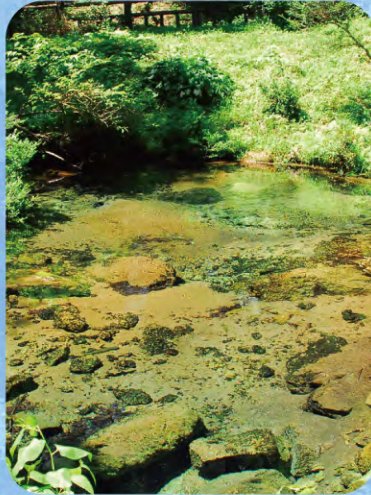
命の水がここからはじまる

～ 蒜山高原、中国山地周辺 ～



## ① やつか 八束の塩釜冷泉

蒜山の山々に降った雨は時間をかけて地下へと潜り、やがて地表へわき出す。ふつふつとわき出る冷泉は旭川のスタート地点。水温は1年中11℃ほど。



## ② 川上、八束を流れる旭川

蒜山の溪流から集まった水は旭川となり、ゆっくりと流れて湯原ダムに貯まってゆく。



## ③ ふたかわ 二川の湯原ダム

旭川をせき止めてできた湯原ダム。洪水のとき、私たちの命や家を守ってくれる。また貯めた水の勢いを利用して生活に必要な電気を作っている。ダムの下には湯原温泉がある。



## ⑤ 中和の 植杉渓谷と山乗渓谷

ブナの森を水源とする植杉渓谷と山乗渓谷。





4 ちゅうが 中和の 源流とわき水

ブナ林が、山に降った雨や雪をたくわえる。この水が少しずつ染み出したり、わいたりした水が集まって、溪流になる。



6 したおかわ 中和の下和川

川遊びをしたくなるような自然のままの川。

水系マップ



7 みかも 美甘の新庄川

水が澄み、風景が美しい新庄川。新庄村の朝鍋鷲ヶ山から川がはじまり、美甘を流れ、途中、月田川が合流。勝山で旭川に合流する。



植杉溪谷



山乗溪谷 (不動滝)

8 蒜山地域の 生活用水路

川上、八束、中和地域では、家の周りに小さな水路を所々で見ることができる。これは“使い川”といい、川から引いた水を生活用水にするためのもの。現在では水道の整備が進んだため、ほとんど使われていない。



# 水とともに生きる

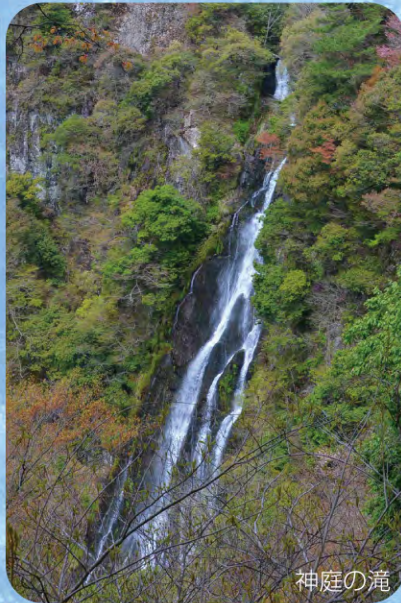
水は旭川に集まり、  
下流の岡山市へと流れてゆく

～ 市街地や集落のまわり ～

## 9 かんば 神庭の滝

星山から流れ落ちる水は白糸のような滝となる。神庭の滝の近くには、水がしたたるわき水もある。

高さ110mの滝は、  
西日本一の規模だよ！



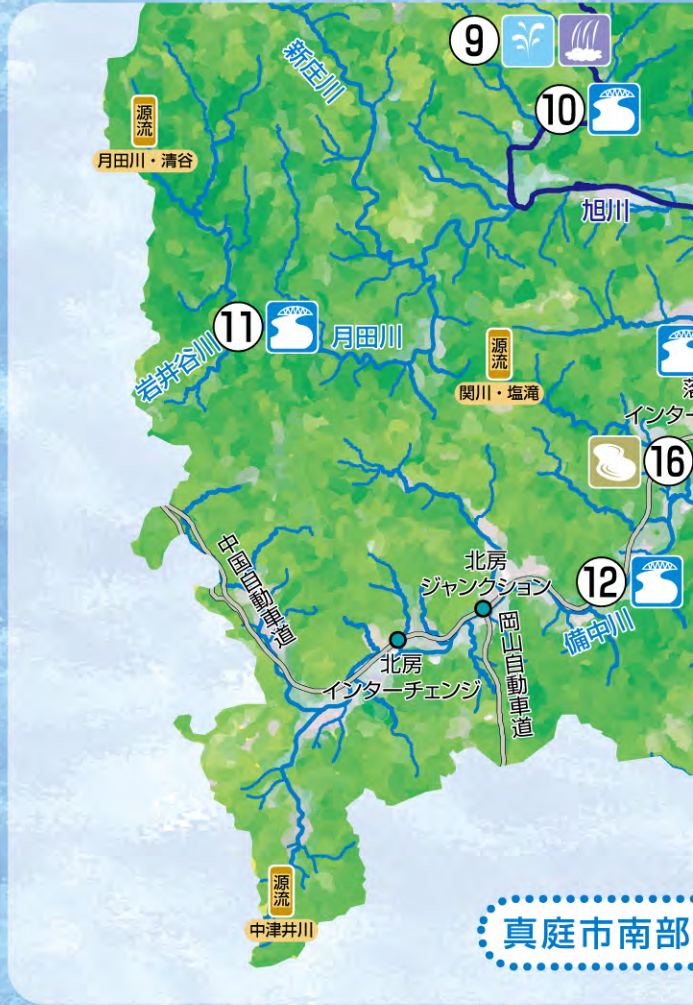
## 10 中国山地を流れる旭川

湯原ダムから放出された水は、中国山地を抜けて勝山や久世の市街地へと向かう。



## 11 岩井谷川、月田川

月田や富原を流れるのどかな川の風景。



## 13 さわやかな清流の目木川と余川







月田川

### 12 桜並木の備中川



備中川は北房や美川、木山を流れて旭川に合流する。途中の桜並木は春の訪れを感じさせてくれる。



### 14 開放的な旭川へと変身



勝山から久世、落合と流れる旭川。まわりには市街地や農地が広がり開放的な風景となる。



### 15 中国山地を源とする河内川



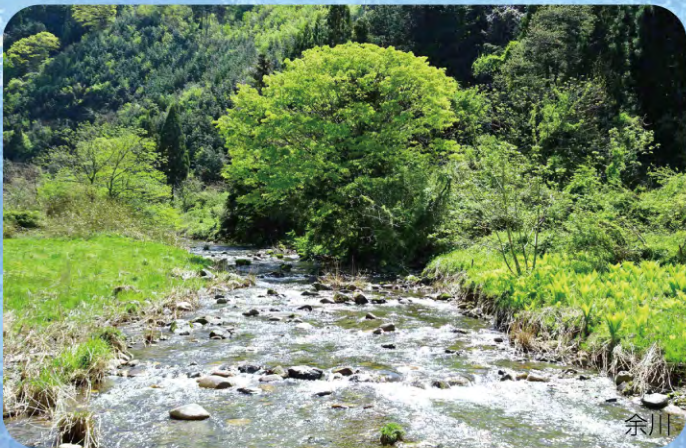
護岸整備された小さな川は落合で旭川に合流する。



### 17 真庭市南部の旭川



真庭をあとに、岡山市、さらには瀬戸内海に向かう。



旭川

### げんりゅうひ 源流碑とは：



山や川と私たちの暮らしに関心を持ち、次世代の子どもたちにより良いふるさとと水環境を引き継いでいくことを目的として、旭川源流の原木を切り出し「源流の碑」を手作りして、旭川の上流から下流までリアカーで巡り、建立する「旭川流域ネットワーク (AR-NET)」の取り組みである。1997年から毎年源流各地から出発し、真庭市においても多くの碑が建てられている。